

授業科目	保育所実習Ⅱ				単位	2		
履 修	選択	関連資格	保育士		ナンバリング	CH31605J		
開講年次	2	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP3-1 DP3-2 DP4-1 DP4-2 DP5-1 DP5-2 DP5-3			
担当教員	篠木 賢一、池田 佐輪子							
授業概要	この実習では、「保育所実習Ⅰ」で体験的に学んだ、保育所での乳幼児の生活の様子、乳幼児の発達についての理解、保育所の機能や保育士の役割などに基づいて、実際に保育に参加し、保育士として必要な資質・能力・技能を学ぶことを目的とする。さらに、家庭や地域社会の生活実態にふれ、子育て支援に対する理解や能力を養うことを目的とする。なお、実習園では実務家による指導を受ける。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1.保育全般に参加し、習得した保育技術を実践に活かすことができる。 2.乳幼児の個人差について理解し、子どもへの対応方法を実践できる。 3.指導計画を立案し、それを実践できる。 4.様々な保育ニーズについて理解し、保護者や地域社会との連携を説明できる。 5.子どもの最善の利益への配慮を通して、保育士に求められる資質について説明できる。 6.実習を通して自己の課題を明確に示すことができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	0	0	50	50	100	
知識・理解 (DP1-1)					5	5	10	
知識・理解 (DP1-2)					5	5	10	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)					5	5	10	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)					5	5	10	
関心・意欲 (DP3-2)					5	5	10	
態度(DP4-1)					5	5	10	
態度(DP4-2)					5	5	10	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)					5	5	10	
技能・表現 (DP5-2)					5	5	10	
技能・表現 (DP5-3)					5	5	10	
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
標準的なレベルに加え、貴重な現場体験を活かし、子ども観・保育観を深め、かつ実習園から保育士としての資質を認められる評価を得られる。				達成すべき行動目標が実施できている。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)

1	<p>1. 保育所での事前オリエンテーション</p> <p>2. 保育所での実習 「保育所実習 1」の内容に加え、以下の項目について実習で学びと経験を深める</p> <p>A) 実習生としての態度として以下の内容に努める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意欲・積極性をもった実習を行う ・責任感をもって実習に取り組む ・探求心をもって実習に取り組む ・他の保育士や職員と協調性をもって取り組む <p>B) 実習生としての知識や技能を養うために以下の内容に努める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育所の役割および保育士の職務の理解に努める ・子どもの理解と援助を行う <p>3. 実習のまとめ、反省、今後の課題設定</p>	実習 (10日間)		
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				

18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	「保育所実習 1」の単位取得者であり、「保育実習指導 2」を履修し実習の実施要件を満たしている者			
テキスト	内閣府・文部科学省・厚生労働省、『幼保連携型認定こども園教育・保育要領 幼稚園教育要領 保育所保育指針』,チャイルド本社			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	なし			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	各自で実習の目標が達成できるように、教材開発や教材研究等を積み重ねておくこと。			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	実習日誌の提出内容や日誌の記述内容、目標・反省の各シート、および実習園からの評価による総合評価を上記の配点にて行う。実習園からの評価は、その他として成績評価に反映させる。とりわけ日誌については、記述量が足りなかったり、誤字脱字が多い、保育士からの指導が反映できていないなども減点の対象となるので、充分留意をすること。実習指導の指導内容が守られなかった場合は、実習中の実習停止もしくは実習が終了している場合でも単位認定ができないことがあります。			

